



令和3年度社協の注目事業のご紹介

今年度、社会福祉協議会が重点的に取り組む事業の一部を紹介します。

パワーアップ! 寺子屋・出前講座のお知らせ

南足柄で育つ好奇心

今年度は、バラエティーに富んだ新たなメニューを増やして、開校予定! 今年度は、市の委託事業として実施します。

寺子屋は、学校の長期休暇期間中に子どもたちの居場所として開き、福祉について学び、関心を高める体験型の事業です。

寺子屋の講師は、地域で活躍しているボランティアの皆さんを中心。今年度の詳しい日程は、次号以降の社協広報誌等でお知らせします。

また、地域の方に向けた出前講座では、介護保険や認知症に関する講



寺子屋 お手玉を作ろう(協力 ボランティアグループ「ゆい」)

せられた寄付品(福)を「もう少し食べ物があつたら、安心できる、助かる」という方を対象にお分けします。

「困った時はお互い様の気持ち」で参加していただけるよう取り組みます。

3月27日(土) 試行的に配布会を実施し、ニーズの聞き取りを行いました。必要とされている方にお届けできるよう、今年度から体制を整え実施します。詳しくはお問合せください。

「みなみのお福さん」

食料支援プロジェクト開始します

座や、近年頻発している未曾有の自然災害に備えるための講座など、豊富なメニューをご用意しています。「こんなお話を聞いてみたい」など、ご希望をお聞かせください。

問合せ: ボランティアセンター
電話: 72-2299

新しい食料支援プロジェクト 「みなみのお福さん」

「あそそ分けの気持ち」を大切に

食料の寄付をいただくことを「お福集め」
食料をお分けすることを
「お福分け」と呼んでいます



「みなみのお福さん」チラシの抜粋

これまで社協が行ってきた食料支援を、コロナ禍の今、もつと広く必要な方に届ける事業です。社協に寄

問合せ: ボランティアセンター
電話: 72-2299

急に入院や入所になつた時の手続きや、保証人を頼める人がいない: 自分が亡くなつた時に葬儀等を頼む人がいない: 等、将来に不安を抱える一人暮らしや高齢者のみの夫婦世帯を対象に、住み慣れた地域で、孤立せず安心して暮らせるようサポートする仕組みが始まります。

電話や訪問による基本の見守りサービスの他に、入院入所時の支援、保証、亡くなつた後の事務手続き等のサービスを選べます。あわせて、独自に南足柄版エンディングノートも作成しました。

関心のある方はぜひお問合せください。

問合せ: あんしんセンター
電話: 72-2109

これから的人生
伴走します

「アンカーサポート」スタート

